



平成31年4月発生事故

- 加害事故 1件 ヨシアース(株) 4/1(月) 11:50発生
ガソリンスタンドを探して狭路に入っしまい、緩いカーブで対向車(4ト)とすれ違う際、相互が車幅感覚の誤認により、対向車と接触したものの。
- 加害事故 1件 (株)ジー・ロジテック 4/8(月) 11:00発生
構内において最後尾車両をバックさせようとエンジンを始動する際の操作ミスにより、慌ててアクセルとブレーキを踏み間違え、前車に追突したものの。
- 加害事故 1件 (有)丸天 4/11(木) 15:50発生
高速PA内を進行中、車幅感覚を見誤り、駐車車両に接触したものの。

「無事故マラソン」今月25日にゴール!

2月にスタートした「無事故マラソン」ですが、今月25日にゴールを迎えます。



5月6日現在26社、465名が無事故で走行中です。ゴールはすぐそこです。走行中の皆さんが無事故・無災害でゴールできることをお祈りしています。新年度に入ってから、上記に記載のとおり事故が連続して発生し、脱落チームが増えています。無事故を継続中のチームの皆さんは、ゴールまで気を抜かず、また、残念ながら脱落したチームの皆さんは、再発防止をお願いします。

完走チームの表彰は、「オールチヨダ安全大会」の中で実施いたします。

春の交通安全強化月間の実施(5/1~5/31)

チヨダグループは、5月の1ヶ月間、日本陸送協会並びに車両物流会社10社と共同で「春の交通安全強化月間」を実施します。

また、5月11日(土)から20日(月)までの10日間、「春の全国交通安全運動」も実施されます。

日本陸送協会の統一標語は、「安全は ゆずる気持ちと 待つ心」です。ドライバーの皆さんはもちろんですが、管理者や事務方も含め、更なる安全運転で期間中の、「無事故・無災害」に努めましょう。期間中、社員は黄色安全ワッペンを装着し、貨物車と積載車は、キャブマスクの装着をお願いします。



▲ 春の交通安全強化月間のポスター(陸送協会)



▲ 春の全国交通安全運動のポスター

横断途中で引き返す高齢歩行者に注意!

右の写真のような場面では、高齢者が横断中に対向車両に気付いて動転し、道路を半分以上横断しているにもかかわらず、あわてて引き返すことがあります。

実際に、渡っていた道路を引き返した高齢歩行者と車両が衝突する事故も発生しています。

各ドライバーの皆さんは、高齢者が目の前を通過した後も油断せず、横断し終えるまでは動静を確認しておき、いつでも止まれる速度で走行しましょう。



第42回 オールチヨダ安全大会 を開催

日時：令和元年6月15日(土) 午前9時30分～午後2時30分

場所：日野自動車 21世紀センター(シャノン21)

内容：安全講話・継続無事故乗務員等表彰・無事故マラソン表彰等

交通：JR横浜線 八王子みなみ野駅からシャトルバスを運行します

詳細については、4月24日発行、開催案内のとおりです。各社事務担当者におかれましては、出席者名簿、表彰上申等、各種事務手続きは期限内にお済ませください。本件のお問い合わせは、安全推進室までお願いします。

私の交通安全

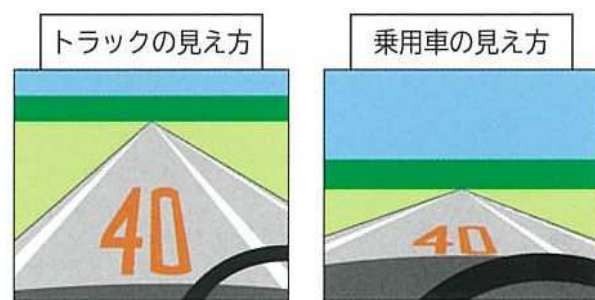
山一陸送産業(株) 伊藤 慎一さん(陸送)



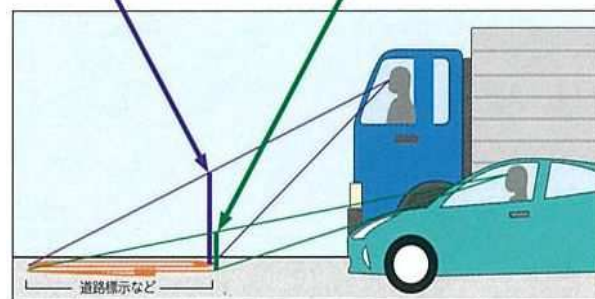
- Q 安全運転の心構えを教えてください。
A 「焦らない、急がない、面倒くさがらない」を心掛けるとともに、余裕を持った運行に配慮しています。
- Q 趣味を教えてください。
A 音楽演奏です。昔、バンドでギター担当でした。今は、ジャズの勉強をしていて、作曲や編曲にも挑戦中です。
- Q 得意なスポーツは何ですか。
A 中学時代に陸上の短距離をやっていてベストタイムは、11.8秒でした。
- Q 最近、嬉しかったことはありますか。
A 上司から「ドラレコの点数が良くなっている。」と褒められたことです。
- Q ご自分の長所と短所を自己分析してください。
A 協調性があり我慢強い反面、周りに流され易い所が欠点だと思います。
- Q 最後に、同僚・後輩に対してひと言をお願いします。
A 「マイペースで行きましょう！」せっかちな運転をすると車間が狭くなりますが、マイペースだと距離を空ける運転になり、余裕ができます。
- ※ 伊藤さんは、ドラレコ得点ランキング上位(急上昇)のドライバーです。

高さ(車高)による見え方の違い

トラックは、乗用車よりも運転席が高く、路面を高い位置から見下ろすため、目の路面が間延びして見えます。そのため、前車との車間距離が長く感じられ、車間距離を詰め過ぎることがあります。



また、信号待ちをしている場合、視線が信号機のある方向を向くため、直前にある乗用車やバイクを見落としやすくなります。注意しましょう!



★ 事故防止のポイント

- ・ 意識的に車間距離を長くとり、意識を前車から離さないようにすること。
- ・ 青信号に変わっても歩行者や前車の動きを確認してから発進すること。

故事・ことわざから学ぶ

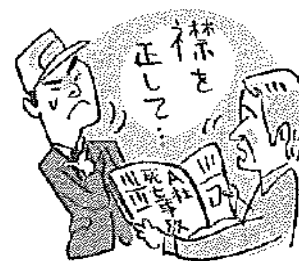
他山の石 以って玉を攻むべし (たざんのいし もってたまをおさむべし)

【意味】 他山の石でも、自分の玉を磨く砥石として使うことができる。

つまり、自分とは関係のないものでも、自分の身辺に照らして反省したり、考え方を発展させる上でも有用なものになる、ということ。

【解説】 自分の考え方や行動については、自分で注意していないと、間違った思い込みやミスに気付かないことがあります。

自分が事故を起こした訳ではないので、他人が起こした事故は関係ない、などと思わないことです。他人の事故や失敗などから、自分の事故防止に役立たせていくことは、とても大切なことです。



編集後記

いよいよ新元号「令和」元年がスタートしました。最初の元号「大化」から、実に248番目の元号だそうです。

一人ひとりが、新元号「令和」時代を素晴らしい時代にするためにも、安全を強く意識して、日々「安全・確実」を実践しましょう。

